

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	運動器系理学療法学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	太田 珠代 加藤 勇輝、森脇俊貴	実務経験と その関連資格	太田:小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供していた。 加藤:医療機関で理学療法士として勤務。協会活動にてスポーツ分野も携わる。森脇:医療機関で理学療法士として勤務。エコーを活用した理学療法も携わる。			
《授業科目における学習内容》						
頸椎・腰部疾患、肩疾患、関節リウマチの整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験70%、その他30%(課題提出、出席数、授業態度を総合して評価する)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
理学療法テキスト 運動器障害理学療法学ⅠⅡ(15レクチャーシリーズ) 標準整形外科学 第14版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物がないように注意し、課題等は提出期限を厳守すること。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	頸椎ヘルニアについて			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	腰椎ヘルニアについて			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	慢性腰痛について			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	側彎症について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	頸椎・腰部疾患の理学療法の実践			

授業の方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	頸椎・腰部疾患の実際の理学療法を知る		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩関節疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	肩関節周囲炎について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩関節疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	腱板断裂について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	肩関節疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	上腕骨近位端骨折、鎖骨骨折について		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	肩関節疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	肩関節疾患の実際の理学療法を知る		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節リウマチの病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	関節リウマチについて1		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節リウマチの病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	関節リウマチについて2		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	整形外科的テストを知り、実践できる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	整形外科疾患(頸椎・腰部疾患)		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	頸部・腰部疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	まとめ、復習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩関節疾患の病態、症状、理学療法	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	まとめ、復習		